

アカオニグモ

Araneus pinguis (Karsch)

新蛛亜目
METATHELAE
コガネグモ科
Araneidae

カテゴリー

大分県 準
環境庁 掲載なし

選定理由 湯布院町小田の池など中層高原などの草原台地に希に生息。しかし産卵が認められない飛来種と考えるが定着性が薄弱。

県内分布 湯布院町小田の池，湯布院町塚原高原，別府市十文字原，久住町清水山牧場

分布域 北海道 本州 四国 九州

生息環境 草原のススキ，ハギなどの草葉間に丸網を造網。

現 状 確認個体数は極めて少ない。

イエオニグモ

Neoscona nautica (L.Koch)

新蛛亜目
METATHELAE
コガネグモ科
Araneidae

カテゴリー

大分県 準
環境庁 掲載なし

選定理由 住宅団地開発前線の拡大と共に，民家の軒先から個体数ははげしく減った。特に都市周辺部の農家ではすでに生息が認められない。

県内分布 ほぼ全県域

分布域 本州 四国 九州 南西諸島

生息環境 旧家の軒下 天井 納屋 畜舎などに生息。軒先に丸網を造網。

現 状 1975年ごろから次第に減少。

備 考 九州では，子供達の虫取りにこのクモの円網を利用していた習慣があり，人の日常生活と密着していた。

キジロオヒキグモ

Arachruralogio Yaginuma

新蛛亜目
METATHELAE
コガネグモ科
Araneidae

カテゴリー

大分県 情報不足
環境庁 掲載なし

選定理由

県内分布 大分市柞原八幡宮コジイ林，臼杵市九六位山コジイ林

分布域 本州南部 四国 九州 南西諸島

生息環境 コジイ林内，萌芽部先端に限って遭遇する。

現 状 コジイ林内の暗環境で，コジイの萌芽部に生息するが，県下では極めて希な個体となっている。